

南丹市情報センターは、開局して十六年目を迎えました。平成十八年の南丹市発足から、情報通信網の整備が進められ、今年四月には、南丹市全域でケーブルテレビを見ただけできるようになりました。今後も、広い南丹市の活力につながる地域力のため、南丹市の一体感を、より一層深めていただけるような、市民が主役の番組づくりで、皆さまに地域の話題を提供していきます。



『市民が主役の番組づくりで南丹市をひとつに』

南丹市情報センター
事務局長

角 正 幸さん

(園部町)



『ふだんの・くらしを・しあわせに』

南丹市社会福祉協議会八木支所

中 嶋 啓さん

(八木町)

私は、「地域福祉」という仕事を担当しています。福祉というのは「ふだんの・くらしを・しあわせに」ということです。私を含め、住民の皆さんが住みなれた地域で、ありふれた毎日を笑顔で暮らす、このことは簡単そうに見えて一番難しいことかもしれません。でも、今年も少しでも皆さんの毎日に笑顔が増えるように、微力ですが生活の縁の下を支えていく仕事をしたいと思っています。

地域から
きらめく



市民の皆さんに

私はバスケット部なので、まずは、口丹大会優勝から府近畿、全国を目指して頑張ります。勉強面でも自分に厳しくして、受験を意識しながら頑張ります。私が住んでいる五ヶ荘地区は、小学校が昨年統合されたので、今年はより一層、今まで私たちを育ててくれた五ヶ荘地区に感謝したいと思います。そのためにも、地域の行事や活動に参加し、若い世代から五ヶ荘を元気づけていきたいです。



『住民による魅力あるまちづくり』

美山まちづくり委員会 (美山町)

私たちは、「住民による魅力あるまちづくり」を進めるため、行政や、町内住民組織等との連携により、地域の課題を解決していくことを目的に、活動しています。先人から受け継いだ文化や歴史、環境は、地域の大きな宝です。「玉磨かすば光なし」のことわざのように、企業、行政、学校、住民が協働して、地域の良さを生かしながら、愛着のもてる地域づくりに取り組んでいきます。

『若い世代の私たちが地域を元気づける』

殿田中学校2年

久 野 明さん

(日吉町)

